

鉄道博物館の新型コロナウイルス 感染拡大防止対策の取組みについて

2023年3月15日



鉄道博物館は、お客さまとスタッフの健康を第一に考え、皆さまに安心してご見学いただけるよう、国や公益財団法人日本博物館協会「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」などに則り、3密の防止や飛沫防止策などを実施しています。

お客さまのご理解とご協力を何卒よろしくお願いいたします。

密集回避

- ・最低限、人と人が接触しない程度の間隔を確保できるよう、整列時の目安を足元に表示
- ・事前購入制による日時指定入館券（枚数限定）の販売方法に変更
 - ※セブンイレブン、ローソン、ミニストップの店舗にて販売
- ・当館窓口、券売機での「入館券」「てっばく年間パスポート」の販売中止

接触防止

- ・ご入館時、手指の消毒、館内各所に消毒液を設置
- ・お客さまが利用される食事スペース、エレベーターのボタン、エスカレーターのベルト等を1日2回消毒
- ・「触れる展示」には、光触媒の抗菌を施工
- ・大声を出さない体験プログラム・定期イベント等は消毒などの対策を講じたうえで順次再開

密閉対策

- ・常時、空調による館内全体の機械換気を実施
- ・窓が開かない車両の車内公開を一部中止

飛沫防止

- ・館内各所（インフォメーション、店舗レジ、バックヤード休憩室など）に飛沫防止パーテーションを設置

その他対策

- ・埼玉県LINEコロナお知らせシステムのQRコードを館内各所に掲出
- ・当館内で接客スタッフに感染者が確認された場合は、ホームページに情報を掲出

【お客さまへのお願い】

- ・ご入館の際には手指の消毒とサーマルカメラでの検温をお願いします。
- ・館内では人と人が密にならないようにしていただき、大声での会話はご遠慮ください。
- ・以下に該当する方は来館をご遠慮ください。
 - ①発熱、咳や咽喉痛、味覚・臭覚障害などの症状がある場合
 - ②当日、37.5度以上の発熱、または明らかに体調がすぐれない場合